

【参考】関西のイベントスケジュール（予定）

		2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	～2030年	
スポーツイベント	ラグビーW杯	○事前準備(予選会場・キャンプ地誘致) ○関西の魅力アピール(イベントついでに関西へ来てもらうイメージ戦略を推進)					○開催				
	東京オリパラ			○カルチャルオリンピックアード(2016～2020年)				○開催			
	WMG	○組織委設立	○競技場検討開始		○オークランド大会	WMGの積極的な宣伝(全国・世界へアピール)		○プレ大会?	○開催	生涯スポーツの聖地へ	
	共通	○4K・8K等のICTのイノベーション ○受け入れ体制の整備 ○地域の盛り上がり ○全国・世界への発信									
	IR		○IR推進法	○IR実施法 ○区域決定 ○事業者認可	○建設開始			○IR一部開業		IRと関西の観光資源を融合した観光戦略の推進	
	USJ	○USJ新エリア開業	○大型投資を継続する予定								
	関西国際空港	○一次入札	○運営者選定(6月)・契約(9月)	○民間事業者による運営(2016年1月より<運営期間は40～45年程度:2060年頃終了>):空港の魅力向上 ○新LCCターミナル(T3)供用開始(2016年度以降)			成田・羽田がキャパ限界:関空経由の観光客拡大				
	うめきた2期	○更地化完了	2015年まちづくり方針決定、2023年までは基本的に工事中(○地下化・新駅設置工事、			○道路・「みどり」の工事、○民間事業者募集・事業着手)		一部をプレオープン?		2023年:新駅開業 2026年:整備完了	
	リニア(JR東海案)	○名古屋-東京計画認可 ○着工開始				工事期間				2027年:名古屋開通 ↑(同時開通) 2045年:新大阪延伸	
特区	関西イノベーション国際戦略特区	○既に取り組み中 ○関西は認可件数が全国トップ		○イノベーション特区と国家戦略特区の整合性を確保した制度の一体運営 ○特区を活用した産業活性化策の推進(医療分野、不動産関連等)							
	国家戦略特区	○制度の運用開始	○制度の本格運用 ○規制緩和の追加								
プロジェクト その他	ミッシングリンク	○淀川左岸線延伸部(早期に着工) ○湾岸西伸部(計画決定済、早期に着工) ○名神湾岸連絡(未定)									
	なにわ筋など	○調査開始						○一部開業?		○全面開業	
	阪神港整備	○阪神国際港湾株式会社発足	○大水深ターミナルの拡大(大型コンテナの着岸増大)			○クルーズ船寄港の拡大					
関西の強みの活用	文化振興		○大阪の陣400年 ○中之島図書館公会堂連携	○スポーツ文化ダボス会議(東京関西)	○百舌鳥・古市世界遺産登録?			○大阪近代美術館開業?			
	先端・再生医療	○特区制度の活用 ○メディカルツーリズムの強化→世界最高峰の地位を維持									
	中小企業活性化	○技術力のある企業の育成など:ナレッジキャピタルの有効利用 ○産業集積の活用:新産業都市の創設? 大学・研究機関と中小企業の連携強化?									
	先物市場	○デリバティブ専業となった大阪取引所の活性化:東京を補完する金融センターへ									
	インバウンド	○大阪府市観光戦略の加速(2015年を2020年のキックオフイヤーに)						○大阪万博50年?			
	豊富な大学・研究機関	○ビザ発行要件の緩和 ○交通の24時間化 ○通訳・ガイドの増員 ○ホテルの増設						○関西全体を対象とした観光機構の設立			
							○スパコン京の機能拡充(2020年度運用開始予定) ○次期スプリング8(2019～20年予定)				